

平成20年 全国地域安全運動・ 全国暴力追放運動の ポスターと標語を募 集します！



各課題ごとに最優秀賞1名、優秀賞若干名
対象…どなたでも
テーマ…①住宅を対象とした侵入犯罪防止②子どもの犯罪被害防止③少年の非行防止（健全育成）④薬物乱用防止⑤いわゆる「オレオレ詐欺」など振り込め詐欺防止⑥暴力団追放

【全国モデルポスター（ポスターの部）】

デザインはB3判またはA2判相当の横書きで作ってください。作品にスローガン（キャッチコピー）の文字は入れないでください。作品の裏面に、住所、氏名、年齢、職業または学校名・学年、返送先（返却希望の場合）を明記してください。

【全国モデル標語（キャッチコピーの部）】

郵便はがきか、はがき大のものに縦書きで、1枚の用紙に1点のみ書いてください。作品には、住所、氏名、年齢、職業または学校名・学年を併記してください。

応募・問い合わせ…6月18日(木)までに(株)滋賀県防犯協会（〒520-0044 大津市京町3-6-23 ☎525-6529）へ郵送※応募要領、ポスターの応募用紙は各学区コミセンまたは生活安全課にあります。

発達支援センター講座

◆専門研修連続講座

日時…5月～平成21年2月（原則毎月第2土曜日、午前10時～正午）全10回

会場…コミセンやす

対象…量概念の獲得から繰り上がり（下がり）のたし算、引き算につまづきのある児童・生徒を担当する教職員
受講料…市民・市内関係機関職員／（10回・3,000円、単発500円）、市外からの受講希望者（10回・5,000円、単発700円）

内容…「知的障がい児童・生徒の算数教育について」

申し込み…5月7日(木)までに電話またはファクスで発達支援センター☎587-0033、587-2004

※当日の単発参加有り

◆家族啓発モデル事業

日時…5月～平成21年2月（原則毎月第4土曜日、午前10時～正午）全9回

会場…なかよし交流館

対象…知的障がい、身体障がい、発達障がいのある小学生15人（一人で参加できない場合は、家族等の付き添いが可能な人。習字セットを持参可能な人）※多数時抽選

受講料…4,500円（9回）

内容…書道教室「書道を通した表現活動」

申し込み…5月7日(木)までに学校経由で申し込み。



し尿汲取日程

- ◆汲取予定日に留守になる家庭は隣近所に頼んでおいてください。
- ◆土・日曜日、祝日は休みです。
- ◆野洲・三上・北野・祇王・篠原学区については、汲取の必要な場合は予定日の2日ほど前から汲の赤い旗を作業員の見える所へ出してください。旗が出ていないときは、汲取はできません。
- ◆汲取の申し込み・支払いは、直接業者へ。

問い合わせ…環境課☎589-6431、589-5069

汲取予定日	行政区および字名
1日・2日	比留田
8日	西河原・吉地
12日	乙窪・北比江
14日・15日	比江・松林
19日	吉川・菖蒲
20日	六条
22日	井口・堤・安治
26日・27日	須原・野田・五条
29日	虫生・木部・八夫
近江美研・☎589-4870、589-2759	

汲取予定日	行政区および字名
1日・2日	久野部・竹生・北野一丁目
8日	富波甲・富波乙・五之里
9日	辻町・上永原
12日	上町・下町・上屋
13日	江部・中北・北
15日	小南・高木
19日	篠原駅前・長島
20日	成橋・街道
22日・26日	入町・大篠原東町・大篠原西町
28日・29日	小堤
近江美研・☎589-4870、589-2759	

汲取予定日	行政区および字名
1日・2日	大畑・七間場
7日～9日	行畑・野洲
12日・13日	小篠原・桜生・駅前
14日～16日	市三宅・妙光寺
19日～21日	三上
22日・23日	北桜・南桜
26日～30日	五反田・山田・縄手・樋ノ尻・稲辻・富波南
奥村興業・☎587-0015、587-0352 フリーダイヤル☎0120-424110	

歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

歴史民俗博物館

☎587-4410、Fax587-4413

(44)

技と美の世界 —野洲の伝統工芸—②

◆春期企画展

「技と美の世界—野洲の伝統工芸—」6月15日(日)まで
休館日／月曜日(5月5日(祝)開館)、5月7日(水)

森義男(本藍染)、杉田静山(竹工芸)、酒井清(鋳金具)、河瀬好江(染織「兵主紺」)、辻沙葉利(陶芸「びわこ豊積窯」)、西郡公(陶芸「龍正窯」(復興篠原焼))の作品や技を紹介

◆特別陳列「北村季吟の書」5月24日(土)～6月15日(日)
郷土ゆかりの俳人・歌人・国文学者「北村季吟」の肖像画や作品、書状、古典注釈書『源氏物語湖月抄』などを展示。

◆赤米作り教室参加者募集！(対象／小学生)

弥生の森歴史公園で、古代の貫頭衣かんとういを着て「赤米」の田植えをしてみませんか。参加費無料。申し込みは銅鐸博物館へ。
日時…5月17日(土)午後1時30分～4時

春期企画展では、野洲市在住の伝統工芸の職人や作家として、多方面で活躍している人たちの優れた技術や作品を展示しています。

伝統的な技法から生み出される「技」と「美」の世界をぜひご鑑賞ください。

(歴史民俗博物館学芸員 行俊勉)

◎ギャラリートーク(いずれも午後2時～4時)

★5月11日(日)森義男★5月18日(日)酒井清

★5月24日(土)辻沙葉利★5月31日(土)杉田静山

★6月8日(日)河瀬好江★6月14日(土)西郡公



かざりかなぐ

鋳金具・神輿製作／酒井清さん

辻町在住の酒井清さんは、神輿・建築金具をはじめとする神仏具製作の職人です。江戸時代から神輿を製作していた京都の神仏具店で父親とともに技術を習いました。戦後、故郷に酒井神仏具店を開き、清三郎氏、清氏、清裕氏の三代にわたり、「鋳金具師」として伝統的な技法を受け継ぎ、鍍金(打ち物)や彫金の専門的な金属加工を行っています。神輿の製作を一貫して行う所は県内では唯一であり、若手後継者の育成にも取り組んでいます。製作したなかでも、日本最大級の「高山八角神輿」は総高4.6メートル、重さ約3トンにも及ぶものです。日吉大社の神輿7基(重要文化財)保存のための同等品製作は大がかりな仕事であったといいます。

国宝・重要文化財をはじめ、文化財の修理を数多く手がけ、社寺建造物美術協議会に加盟し、その技術練磨や後継者育成に努めています。国宝彦根城の平成の大修理では天守閣の金具修理にたずさわるなど、その技術は高く評価され、平成7年には文部大臣表彰、翌年には黄綬褒章を受けています。



ひょうずがすり

染織「兵主紺」／河瀬好江さん

六条在住の河瀬好江さんは、地元の伝統織物を伝承、復活させたいとの思いから、十年ほど前から独学で染織の技法を学びました。かつては多くの家で機織りが行われていましたが、手織りの技術を受け継ぐ人は少なく、母親に尋ね、資料を探し歩きながら、藍染の綿織物を織り上げていきました。自宅の「手づくり工房」にさまざまな道具をそろえ、藍染のすくも作りや藍だてにも挑戦するなど、試行錯誤を続けてきました。

勧められて出品した展覧会で入選、受賞を重ね、平成14年、15年には日本伝統工芸近畿展に入選しています。しかし、近年は出品を控えるようになり、手織りの技術を後世に受け継いでいきたい、手仕事の良さを知ってもらいたいという思いを強くして日々制作に励んでいます。織りなす紺模様は手織りの素朴な味わいがあり、琵琶湖のさざ波や野洲川の流れをイメージした図案も多く、「清流」、「波」などの作品があります。「兵主紺」は、兵主大社の宮司さんより命名を受けたものです。